

平成30年第9回東近江市教育委員会（定例会）会議録

日 時 平成30年9月26日（水） 午後3時 開会

場 所 市役所 新館 319会議室

出席者

教育長	藤田 善久	教育長職務代理者	賀川 昌明
教育委員	篠原 玲子	教育委員	綾 康典
教育委員	青地 弘子	教育部長	北村 良子
こども未来部長	北村 定男	理事（国体・スポーツ担当）	石井 義伸
教育部次長	清水 保	管理監（学校施設担当）	栗田 尚樹
管理監（学校教育担当）	三輪 光彦	管理監（幼児・子育て支援担当）	周防 清子
教育審議員	安藤 宜保	スポーツ課長	藤田 孝司
生涯学習課長	小杉 一子	幼児課長	坂田 耕
幼児施設課長	野田 久雄	歴史文化振興課長	荒巻 新吾
学校給食センター所長	河合 菊男	図書館長	松野 勝治
教育総務課長	中村 達夫	事務局（教育総務課長補佐）	中野里栄子

以上22名

事務局 開会

教育長

皆さん、こんにちは。本日はお忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。それでは、ただ今から平成30年第9回教育委員会定例会を始めさせていただきます。最初に「会議録」の承認についてですが、委員の皆様には「第8回定例会」と「第4回臨時会」の議事録が、あらかじめ事務局から配付され、確認いただいていると思います。会議録の内容に、ご異議はございませんか。

各委員

（異議なし）

教育長

それでは「第8回定例会」と「第4回臨時会」の議事録は承認いただきましたので、後ほど「第8回定例会」の議事録は綾委員と青地委員に、「第4回臨時会」の議事録は賀川委員と青地委員に署名をお願いいたします。なお、今回の「第9回定例会」の会議録署名委員は、賀川委員と篠原委員を指名させていただきますので、よろしくお願いたします。

では、次第に従いまして「1 報告」に移ります。はじめに、私から教育長報告をさせていただきます。

2学期を迎え早一月が経過いたしました。教育委員の皆様にも運動会を始め、各行事へのご臨席ありがとうございます。

8月末に、全国中学校体育大会に出場した聖徳中学校の男女の卓球部並びに剣道女子個人の部の山田さんが報告に来てくれました。残念ながら勝ち進むことは出来なかったわけですが、来年に向けての大きな自信となったと話してくれていました。

また、朝桜中学校男子ソフトテニス部は、県大会、近畿大会で優勝し、全国大会でも見事3位入賞を勝ち取ってくれ、市長に報告に来てくれました。とても爽やかな笑顔が印象的で、来年は後輩に優勝して欲しいとの強い思いを伝えてくれました。

更に、昨日は吹奏楽で中部日本大会に出場する五個荘中学校と能登川中学校の吹奏楽部の激励に行ってまいりました。県の出場枠は2校という中、東近江市の2校が出場してくれることになり大変嬉しく思っております。

働き方改革を進める中で、部活動については各校で様々な工夫を加えていただいたものと思いますし、そういった中でこのような結果に繋げていただけたことを大変嬉しく思っています。

8月25日には、百済寺に東近江市内にある10の中学校の生徒会のリーダーに集まいただき、「ストップいじめ 市長と語ろう 東近江市 中学校生徒会交流会」を開催しました。

今回の会場は愛東ですと伝えたら、ホストとなる愛東中学校の生徒会が「百済寺でやりたい」と言ってくれたそうです。愛東地区の子どもたちは小・中学校を通じ、百済寺で様々な学習を重ねてきているとのことでした。伝統や文化を大切にし、自分たちが住んでいる地域で誇れるものをしっかり持っていてということを大変嬉しく思いました。

当日は、「スマホの正しい使い方」や「ストップいじめ」と言ったことで意見交換を行い、市長からもいじめやスマホについて、日頃感じておられることとお話いただき、生徒たちとの直接的な意見交換も行っていました。

8月28日には愛東北小学校6年生が取組んだユニバーサルCMの発表会に行ってきました。テレビCMという、普段からとても身近に接していて、また、テレビ映像の制作に関われるということで子どもたちにとっても、大変興味深い取組だったと思います。特に今回は、テレビ画面の向こうにいる多くの人たち誰にでも伝わるユニバーサルCMということで、自分たちのメッセージがどのように伝わるか。また、どのように伝えれば誤った伝わり方がしないか、どのような工夫をすれば相手の心に響き、受け入れてもらえるかなど子どもたち自身が多くの事を考えながら取組んでくれたように思います。自分の主張だけを伝え、相手がそれをどのように受け止めるかなどは全く気に留めない風潮が見受けられる昨今だけに、今回の取組を通じて子どもたちも何かを感じ取り、多くの事を学んでくれたように思っています。

この事業は民間事業者の子どもたち向けの事業に取組んだものです。民間団体では子どもたち向けの様々な事業を展開されています。オーケストラに来てもらったり、びわ湖ホールに出向き音楽鑑賞や体験をしたり、気球に乗ったり、スポーツアスリートの指導を受けたりと、既に多くの取組もしていただいています。是非アンテナを高く張って、子どもたちが目を輝かせるような取組を広げていきたいと思っています。

9月15日には、五個荘金堂の重伝建選定20年記念事業が始まりましたし、23

日には「ぶらりまちかど美術館・博物館」が開催されました。また、9月22日からは観峰館において「雪野山古墳の全貌」と題し、古墳から出土した重要文化財の一括展示を、西堀栄三郎記念探検の殿堂では、「美を拓くものたち展」として市内の芸術家の皆さんの作品展を開催しております。また、東近江市芸術文化祭もスタートいたします。教育委員のみなさんも東近江市の芸術、文化の秋を満喫いただきたいと思います。

さて、9月議会が開会いたしまして、11日から13日にかけて一般質問があり、19日には福祉教育こども常任委員会が開催されました。

私からは、学校教育に関する質問の主な内容をご報告申し上げます。

井上議員からは子育て・教育・人材育成について質問をいただきました。

子どもの体力・運動能力については、本市子どもたちの平成29年度の運動能力は全国とほぼ同等の水準にあるものの、全国的な傾向として運動能力の低下や御質問にもある二極化といったことが指摘されていることから、小・中学校での運動時間確保と運動の習慣化、保護者に協力を求める働きかけを行っている旨答弁しております。

全国学力・学習状況調査結果の分析及び対策、主体的・対話的で深い学びや外国語、情報活用能力の向上に繋げる取組については、本市の状況を大変厳しい状況と認識していること、学力向上策については、基礎基本の習得、授業改善、家庭学習の充実とともに、読解力の向上に取組んできたところであるものの、徹底不足という点が見受けられ、單元ごとの振り返りや力が定着するまで繰り返し指導するなど徹底した取組とする旨、また来年度からは調査形式が大幅に見直されることから、情報収集に努め、調査対象となる児童生徒に対し十分な周知も図っていく旨答弁しております。

西澤（由）議員からも、全国学力・学習状況調査の結果を受けての質問をいただきました。学力・学習状況調査では、全国平均との差が少しずつ縮まってきていたものが、今回は多くが横ばい、また2科目で少し広がるといった状況が見られ、出題形式に慣れるといったことの必要性を強く感じたところです。学力低迷の課題を学校だけの問題とせず、情報開示を進め、関係者が課題を共有することが必要との指摘に対しては、学校が抱える課題は様々であり、課題解決を優先させる中での学力といったことでもあることから、学校別の公表については、学校の序列化などにつながりかねないとの懸念もあり、学校別の公表は控えることとしている旨答えております。学校、家庭、地域など関係者が課題を共有し、改善に向け努力することは重要と考えており、特に家庭においては、家庭学習の習慣を身につける取組に力をお借りしたい旨答弁いたしました。

市長からは、子どもをしっかりと育てることは、大人の責務であり、しつけや規律ある生活習慣を身につけるといったことも大切な事柄であること。また、子どもは未完成であるが故に、大人が徹底して守るべき対象であることを大人が理解し、次代を担う立派な大人に育てるといったことが家庭、学校、地域に課せられた大きな責務だと捉えており、今後も情熱を持って教育に取り組んでいく旨答弁いただいております。

櫻議員からは、将来を見据えた教育についてということで、移動図書館を全ての幼保こども園に巡回できるよう改善を求めるとの指摘については、市内全園への巡回は考えておらず、団体貸出による本の貸出しを行うなど、個々の園の状況に応じた、多様な手段を継続的に行っていく旨答弁しております。

教育長

中学校卒業後の実態把握や進路指導の振り返りをしているかとの御質問では、中学校卒業後の生徒の実態や高校を退学した生徒の原因等については把握しておらず、退学についての情報が高校側から提供されるといったこともないこと、生徒自身が母校を訪ね恩師に相談した場合などについては、親身になって相談に応じていることを答弁しております。進路指導、特に中学3年生においては、一人一人の生徒の進路希望がかなうように丁寧に取り組んでいるということもお答えをしております。

児童生徒のキャリア教育については、進路選択のものではなく、自分の将来やこれからの生き方について考える学習として取り組んでいる旨答えております。

田郷議員からも、全国学力・学習状況調査についてご質問いただきました。まず、全国学力・学習状況調査の現状と課題をいかに捉えているのかという点についてですが、児童生徒の学力・学習の定着度や習熟度を計る一つの指標となるものと捉えていること。ただ、ややもすると正答率ばかりがクローズアップされ、本来の指導の充実や改善に繋がれていない面が見受けられるとすれば、こういったことについては課題だと考えているとお答えしております。教師にとって、学力・学習状況調査が負担になっていたり、マイナスに働いているとは考えておらず、授業改善や学力向上の一助として活用できていると考えていること。また、児童生徒においては、自分の課題について考える機会の一つとなるとともに、これから学習していくための動機付けとなっていると捉えている旨答弁いたしました。以上、私からの報告とさせていただきます。

次に、教育部長から報告をお願いします。

教育部長

みなさんこんにちは。委員の皆さまには、お忙しい中、先日来様々な事業にご参加いただきまして、ありがとうございます。

季節は大変秋らしくなって参りました。

この29日の土曜日には、能登川博物館主催で、能登川の猪子山において、タカの渡りの観察会が行われます。雄大な自然に触れる機会としてご紹介いたします。長野県、日本アルプスの辺りで子育てを終えたタカ類が、東南アジアに帰って行く途中を観察するものです。すごく運がいいと上昇気流を利用して、舞い上がっていくタカ柱という現象が見られることもあるようです。

それでは9月議会の一般質問の内容を報告させていただきます。

井上議員・西澤（由）議員・田郷議員からの「子どもたちの学力について」の質問は、先ほど教育長がお話されたとおりでございます。

田井中議員からは、国体のカヌー競技を予定している伊庭内湖の環境について質問があり、ヘドロの除去について、県等の関係機関と連携し取り組むことを政策監からお答えいただきました。

青山議員からは、リニューアルされた探検の殿堂の活用方法についての質問があり、「体験による生きた知識」の提供を大切に、子どもたちの科学に対する興味や創造性を引き出すよう取り組んでいくとお答えしております。

吉坂議員からは、自転車保険への加入と重い通学バックについての質問がありました。自転車保険への加入についてはさらに徹底していくこと、ただし保険加入料については、保護者でご負担いただくべきものであり、補助についての考えはないことを

教育部長

お答えしております。重い通学バックについては、文部科学省の通知を参考に、各学校で工夫し、判断することをお答えいたしました。

最後に廣田議員からは、体育施設の維持管理についてということで、早急な対応を求める要望が出され、十分に現場確認を行う中で、緊急性を判断し対応することをお答えいたしております。

質問の内容は以上でございますが、9月4日に直撃いたしました台風21号は、大変大きな被害をもたらしました。教育部の関連では、小中学校の施設・体育施設・埋蔵文化財センター・図書館など多くの被害を受けましたので、議会最終日に、災害関連で一括の補正予算が上程される予定であることを申し添えさせていただきます。

最後になりますが、スポーツの秋・芸術・文化の秋を迎えて、職員一同力を合わせてよりよい事業となりますよう、取組んでまいりたいと思います。

以上でございます。

教育長

ありがとうございました。続いて、こども未来部長から報告をお願いします。

こども未来部長

こども未来部からも、市議会9月議会の一般質問について、主な質疑応答についてご報告申し上げます。今議会では、井上議員から幼児教育・保育の質の確保について質問をいただきました。

本市においては、これまで認定こども園整備等保育環境整備に努めていることと、保育カリキュラムの改善や研修により「質」の向上を図っており、今後も公立、私立園ともに同等の教育・保育が提供できるよう、東近江市の目指す子ども像の実現に向けて取り組むと答弁いたしました。

また、質の向上には優秀な保育者の確保と合わせて処遇改善の考え方について再質問があり、公立は国基準等によりますが、民間については改善に向け検討も加えながら人材確保に努めるよう指導していくと回答いたしました。議会関係につきましては以上でございます。

さて、お手元に配付の資料をご覧ください。

こども未来部では、すくすく東近江市事業としてこれは平成26年度のOGR新規事業提案で藤田教育長がこども未来部長時代に手掛けられた事業であり、旧八日市南小学校跡地を活用して、これまで中野むくのき幼児園整備に続き、保健センター子育て支援センターの建設整備を進めてまいり、昨日、東近江市保健子育て複合施設ハピネスの竣工式を挙行了いたしました。

10月からこの複合施設ハピネスを拠点として、「妊娠、出産、子育て、健康づくり、介護予防」など、子どもから高齢者までの切れ目ない支援を行います。特に子育て支援センターにおいては、子どもたちの健やかな成長を促進するため、妊娠期から子育て期に渡る切れ目ない包括的な子育て支援をより一層提供していきたいと考えております。また、子育て支援センターと幼児教育センターが連携する中で、未就園から就園、更には就学へと繋いでまいります。今後も委員の皆さまからご指導ご助言を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

ところで、今申し上げました連携や繋ぎについて、先週小学校の運動会へ見学応援に行ってきたこども未来部の職員が申ししておりましたが、見学応援する家族の他に就

こども未来部長	<p>学前に通っていた幼稚園の保育士さんの姿が見え、教え子の成長を見て一生懸命応援してくれていた。それも異動した保育士も含め10名以上が来てくれていて、子どもたちも大変喜んでいたということでした。また、さらに学童保育所指導員のお兄さんお姉さんたち数名が応援に来てくれていたとのことで、このような場面を目の当たりにして感動したということでした。こういったことが繋ぎ、連携の自然の姿ではないかと私も喜びを感じました。行政においてもこれまで以上に教育委員会を核として部局間の連携を密にしっかり繋いで、子どもたちの成長を支援していかなければならないなと認識を新たにしました次第であります。</p> <p>最後に、今週末から各幼児施設におきましては運動会が行われます。教育委員の皆様には29日から順次ご来賓としてお願いしておりますが、子どもたちに激励のお言葉を賜りますようよろしくお願い申し上げます。以上、こども未来部からの報告とさせていただきます。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。ただ今の教育長報告と各部長からの報告がありましたが、ご意見・ご質問等ございませんか。</p>
綾委員	<p>議会でもお話があった重い通学バッグの件について、文科省から県へ、県から各市町へ通知があったと思います。学校で見せてもらいましたが、通学バッグについて、協議などされていないのですか。国からの通知の中にいくつかの例が挙げられていますが、それぞれの学校の判断に委ねるという方向性であるということですか。</p>
管理監（学校教育担当）	<p>通学バッグについて市で協議をしたことはありません。基本的には通知を受けて、各学校で通知どおりに対応します。それまでの情報では、各学校で通知が出る前からバッグが重いということについては常にPTAと相談したり、協議をして方針を出している学校もございました。東近江市は能登川の湖辺から、鈴鹿の山の方までありますので、一律に一つの方針には決められないという判断ですので、それぞれの学校に任せるということで通知を出させていただきました。</p>
綾委員	<p>もう一つ「ハピネス」の駐車場についてですが、この写真では建物との間の車止めは小さなものが設置されていますが、鉄柵などでガードして事故などの危険が無いように対策を講じるようなことは考えていないのですか。</p>
こども未来部長	<p>そこまでの対策はされていません。ご覧のと通りの状況です。これから外周道路の整備を行いますので、担当課長から少し説明してもらいます。</p>
幼児施設課長	<p>今ご覧いただいている資料ですが、保健センターの管轄となりますので、私が発言するのはどうかと思いますが、この東側の部分は、検診車が横付けをして、従来の検診車ではエンジンをかけっぱなしで行っていたものを、建物の壁面から電気をひいて電動で検診をすることができるということですので、この部分については検診車が来るということで安全柵などの設置は検討をしていないという状況です。正面玄関から認定こども園側には車は駐車しないような配置になっています。検診車から建物にス</p>

幼児施設課長	ムーズな移動ができるように、段差や障害物がないようにというような方向で設計をさせていただきます。
綾委員	保育園は園庭などに車が停まらないようにしているのはわかりますが、このような子育て施設、複合施設などでそのような配慮はしていないのかなと思いましたので。
教育長	他にご意見ご質問はございませんか。
青地委員	今年の秋は天候不順で、小中学校の運動会はおかげさまでほとんど無事に終了していますけれども、以前も例えば働き方改革について一般の方々への広報についての意見もあったと思いますが、広報ということではなくて、一般の方々や保護者の中には、運動会などの行事については教育委員会が決めると未だに思われている方が結構おられるみたいで、「いや、それは各学校ですよ」ということを一人一人に申し上げていますけれども、それが正しいことだと思います。それぞれ状況も違いますし、東近江市は広いので各学校に分けているということの一つ一つ説明すると、「以前は皆同じ日に運動会をやっていたので、きっと教育委員会が開催する日や中止などを決められているのだと思っていました。」というふうに言われることも何度かありました。今は教育委員会に、そのような問い合わせはありませんか。
管理監（学校教育担当）	運動会などの行事は教育委員会が決められているのかというような問い合わせなどの電話は、私が知る限りではなかったと思います。おそらくは、大津市が今年の運動会は10月にするということが市が決めたというニュースが流れたので、その影響ではないかとは思いますが、東近江市教育委員会には特に問い合わせなどはありませんでした。
教育長	他にご意見・ご質問はございませんか。
各委員	(意見・質問等なし)
教育長	続きまして「2 協議事項」に移ります。 「平成30年度東近江市教育委員会表彰について」、表彰予定者について推薦内容の説明を各担当課からお願いします。
各担当課	(各担当課から説明)
教育長	他にご意見・ご質問はございませんか。
賀川委員	手続きのことですが、この締切日以降に結果が出たような場合には次の年度の表彰の申請が可能になるのでしょうか。また、そのような旨の案内がきちんとされているのでしょうか。

教育総務課長	次の年度の表彰となります。基準日以降は次の年度ということで定められています。例年のことですので、各担当課からきちんと案内をさせていただいています。
教育長	他にご意見・ご質問はございませんか。
各委員	(意見・質問等なし)
教育長	また、追加で表彰予定者が出てくるかと思いますが、それについては10月の定例会で報告をさせていただき、対応をしていこうと思います。 「平成30年度東近江市教育委員会表彰について」はご承認いただけますでしょうか。
各委員	(異議なし)
教育長	それでは原案のとおり承認といたします。 続きまして「3 報告事項」に移ります。 「福祉教育子ども常任委員会報告について」各担当課から報告をお願いします。 議会提出議案ということで、まずは歴史文化振興課からお願いします。
歴史文化振興課長	歴史文化振興課から9月議会上程補正予算案の説明をさせていただきます。 埋蔵文化財保護受託等事業費の補正予算です。埋蔵文化財保護受託等事業は、民間の開発工事に伴う発掘調査(受託事業)と公共事業に伴う発掘調査(公共事業)からなっております。平成30年度の当初予算は、受託事業として調査面積合計2,000㎡規模の発掘調査を予算計上しておりましたが、8月末現在で、既に受託済の調査面積の合計が約2,000㎡という状況になりました。今後、新たに発掘調査実施予定面積が約2,000㎡あるため補正を上げさせていただいたものです。
教育長	続きまして生涯学習課からお願いします。
生涯学習課長	9月議会上程の補正予算について説明します。文化施設振興管理運営事業です。 6月29日、午後6時頃から降り出した局地的な豪雨のため、八日市文化芸術会館のホールが浸水しました。外の側溝から流れ込んだ雨水がホールの舞台全体から流れ落ち、ホール下部が約5センチ浸水しました。この雨水浸水により、舞台下による保温材が水浸しになり落下しました。ホールの舞台下はホールの後方から吹き出す空調の吸い込み口になっており、保温材により吸い込み口より奥にある鉄板のダクトの結露や騒音を防ぐ効果があります。保温材が落下したことにより結露が発生したり、騒音が聞こえるというようなことが起こります。そこで、保温材の取り換えに係る修繕料ということで補正予算を180万円上げております。これに対する歳入としては水災の損害であることから建物災害共済金として教育費雑入として90万円を見込んでいます。
教育長	次にスポーツ課からお願いします。

スポーツ課長

9月議会上程の補正予算について説明します。社会体育施設の整備事業ということで、能登川スポーツセンター体育館が、昭和53年（1978年）建築で40年目を迎えます。旧耐震基準の建築物であり耐震性能が確保されておらず、屋根や壁面からの雨漏りや外部仕上げの剥離、各種設備の故障、旧式の便所など老朽化が進んでいることから、移転新築工事を施工させていただきます。

取組等の欄ですが、整備事業費が4億213万5千円です。手数料として26万円、設計監理委託料として1,875千円、体育施設整備工事費4億円です。債務負担行為として管理業務5,625千円、体育施設整備工事が8億8千万円、こちらは2年にわたる工事から債務負担行為を補正させていただきます。歳入としては教育費の国庫補助金で5,232万8千円、県補助金として39,811千円です。以上です。

教育長

それでは工事の進捗状況をお願いします。

管理監（学校
施設担当）

学校施設課から、議会議決工事の8月末の進捗を報告させていただきます。

まず、4ページですが、能登川中学校の大規模改修工事ですが、建築・電気・機械の進捗は、それぞれ表の通りであり、建築は91.1%であり、建築工事では、対先月（7月末）比で、16.7%の増となっております。

次に、裏面5ページですが、能登川西小学校の大規模改修工事についてですが、こちらも、建築・電気・機械それぞれ、進捗の表の通りであり、建築工事をとりますと、87.11%であり、対先月比は、11.38%の増となっております。

いずれにいたしましても、夏休みの期間中に集中工事を実施させていただき、一定の計画通り工事を進めることができました。

今後、それぞれ外構を中心に工事を進めていき12月の工事完了を目指したいと計画しております。以上、よろしくをお願いします。

教育長

ここまででご意見・ご質問はございませんか。

綾委員

前々回の台風で長峰幼稚園の看板が倒れて、前回の台風で能登川西小学校のフェンスが倒れたとのことで、そのような災害被害は把握されているとは思いますが、修理等の段取りはどうなっていますか。

管理監（学校
施設担当）

能登川西小学校のフェンスの件については、本日の午前中に議会の全員協議会がございまして、災害復旧費として学校施設課だけでなく、市全体を一括しての予算計上を上程させていただいています。その中に能登川西小学校のフェンスの部分も工事費として見込んでいます。議会で議決されましたら、すぐに修理をするように計画をしています。

幼児施設課長

学校施設担当管理監が説明されたのと同じように、台風によって倒れてしまいました長峰幼稚園の看板については、災害復旧費で予算を計上していますけれども、たちまちに危険であったということで、応急的に撤去のみ既決予算で対応させていただ

幼児施設課長	<p>ています。今後につきましては、今までのものと同じような大きな看板が必要かどうかも含め検討し、幼稚園の目印となるような看板を作ることになると考えています。</p>
教育長	<p>他にご意見ご質問等ございませんか。</p>
各委員	<p>(意見・質問等なし)</p>
教育長	<p>それでは、続きまして、子ども未来部から委員会の報告をお願いします。</p>
幼児課長	<p>幼児課から園歌（詞）、園章の決定と曲の募集について説明をさせていただきます。本年度募集しておりました、愛東あいあい幼稚園、あかね幼児園、五個荘あじさい幼児園、五個荘あさひ幼児園の園歌の（詞）と園章につきまして、園名等選定委員会にて、このほど決定をいただきました。</p> <p>決定作品は、資料に記載のとおりですが、それぞれの園の歌詞にふさわしく、末永く子どもたちに歌い継がれる曲を改めて募集をおこないます。募集期間は、平成30年9月18日から10月19日までで、11月頃になりますが、選定委員会にて選考をさせていただき予定でございます。</p> <p>決定作品は年明けになりますが、各園ごとにお披露目を順次開催させていただき、園児が元気に歌う姿を保護者や作者の方もご招待した中で、披露させていただき予定でございます。</p> <p>それから、資料はございませんが、あと3点報告をさせていただきます。</p> <p>1点目は、園名の決定についてです。来年31年4月に開園します、（仮称）能登川第一幼児園の園名につきまして、7月に公募を行い、選定委員会で市民の方に身近な施設として親しみを持っていただける園名案を選定いただきましたので、ご報告をさせていただきます。応募総数56点（42人）の中から選定をいただき、青い空の下、子どもたちが楽しく元気に遊びながら大きく成長してほしいという願いを込め、「能登川あおぞら幼児園」と選定いただきました。今後、幼稚園条例等の改正が必要となってまいりますので、12月議会に上程をさせていただきまして、その後広く、周知をしていきたいと考えております。</p> <p>2点目が、能登川地区小規模保育事業運営事業者の決定についてでございます。本年度公募を行いましたところ、2つの事業者から応募があり、8月7日に選考委員会を開催しまして、運営事業者を決定いただきました。運営事業者は、長浜市西浅井町の本社を置きます社会福祉法人まんてんという事業者で、利用定員19名の小規模保育事業所として、平成31年4月に事業開始を予定しています。募集要項におきまして、能登川駅を中心に半径1kmの範囲を優先整備区域として募集を行っており、今回選定いただいた場所は、佐野町の能登川第一幼稚園の隣接地に開所いただくこととなりました。今後、能登川第一幼稚園の認定こども園化と併せまして、能登川地区の待機児童の解消が図れるものと考えております。</p> <p>3点目は、能登川ひばり保育園の閉園予定時期についてです。能登川ひばり保育園につきましては、昭和56年2月に開園し、築37年と施設も老朽化してきていることから施設のあり方の検討を進めてまいりました。能登川地区の施設整備状況としま</p>

幼児課長	<p>して、来年度から能登川第一幼稚園の認定こども園化、そして小規模保育事業の開設により一定の受け皿整備が整ってまいりました。このことから来年度一年間は存続し平成32年3月末をもって閉園予定とさせていただきます。</p>
幼児施設課長	<p>幼児施設課から、（仮称）市立能登川第一幼児園整備工事の8月末の進捗を報告させていただきます。</p> <p>平成30年6月29日に議会議決を経て、7月末には数パーセントの進捗しかありませんでしたので、この8月末が初めての報告となります。建築工事について、契約金額は4億716万円です。契約相手は奥田工務店東近江支店です。工期は平成30年6月29日から平成31年3月29日までです。計画進捗率7.6%に対し、8月末現在で11.7%であり、特に幼稚園の既存園舎を大規模改修して3歳以上の認定こども園化、また敷地内に0・1・2歳の未満児棟と給食調理室と遊戯室の新設を行う都合から夏休みを利用して、北側の保育棟（6部屋）とトイレを併せて早急に改修しました。9月3日には完成し無事に園の運営をさせていただいております。</p> <p>電気・機械につきましても、計画通り進んでおりまして、特に、機械設備については幼児用のトイレ工事を夏休み期間中に終わらせたことにより、23.4%と高い進捗率となっています。以上、よろしくお願ひします。</p>
教育長	<p>ただいまの報告で、ご意見・ご質問等はございませんか。</p>
各委員	<p>（意見・質問等なし）</p>
教育長	<p>続きまして「滋賀県教育功労者表彰の推薦について」生涯学習課から報告をお願いします。</p>
生涯学習課長	<p>（生涯学習課から説明）</p>
教育長	<p>この件についてご質問等ございませんか。</p>
各委員	<p>（質問等なし）</p>
教育長	<p>では「5 その他」に移ります。各課から報告をお願いします。</p>
各担当課	<ul style="list-style-type: none"> ○教育研究所 教育研究所だより ○生涯学習課 報告事項 ○歴史文化振興課 博物館 . . 報告事項 ○図書館 報告事項
教育長	<p>各課からの報告について、ご意見やご質問はございませんでしょうか。</p>
青地委員	<p>歴史文化振興課の能登川博物館についてですが、ここで昔の暮らし体験という学習</p>

青地委員	の取組をされていて、彦根市の小学校などから来られているという報告がありますが、東近江市内の学校の子どもたちの利用状況というのはどうなっているのでしょうか。教えてください。
歴史文化振興課長	今回の報告はたまたま市外の学校ばかりでしたが、市内の学校の子どもたちも利用しています。市内の学校の場合は、博物館の職員が出向いて体験学習を行うこともやっています。
青地委員	体験学習の時間帯がお昼の12時30分からとありますので、内容は何かを作って食べるようなことをするのかと想像していたんですが、具体的な内容はどのような感じなのでしょうか。
歴史文化振興課長	体験学習の詳しい内容までは把握していません。以前には石臼で実際に豆をひいてきなこを作って、それを味わうというようなこともしていたようです。
青地委員	個人的に体験学習の内容に興味があったので、市内の学校の活用状況と合わせて、また後日に聞かせてください。
歴史文化振興課長	はい。また報告させていただきます。
教育長	他にご意見・ご質問はございませんか。
各委員	(意見・質問等なし)
教育長	以上で、すべての案件が終了しました。全体を通して、ご意見・ご質問はございませんか。
各委員	(意見・質問等なし)
教育長	今回の第10回定例会は、レジュメにありますように、平成30年10月24日(水)15時30分から「市役所 新館 319会議室」で開催いたしますので、よろしくお願い申し上げます。また、第11回定例会につきましては、11月26日(月)・27日(火)AM・28日(水)・29日(木)のいずれかで開催をしたいと思いますが、委員の皆様のご予定はいかがでしょうか。
各委員	(日程調整)
教育長	それでは、第11回定例会は11月28日(水)午後から開催いたしますので、よろしくお願い申し上げます。時間と場所については、また後日お知らせさせていただきます。その他、連絡事項等を事務局から申し上げます。

事務局

(当面の予定)

教育長

以上をもちまして、平成30年第9回教育委員会定例会を終了させていただきます。
本日は皆様お疲れ様でございました。ありがとうございました。

会議終了

午後4時25分

会議録署名委員

会議録署名委員

教 育 長
